小峰ビジターセンターニュースレター

# 小峰だより

第221号

11月

小峰ふれあい自然郷(都立小峰公園)は、都立秋川丘陵自然公園のほぼ中央部に位置し、谷戸田、せせらぎ、桜尾根、雑木林で成り立ち、里山の景観を残す魅力的な公園です。その中心施設である小峰ビジターセンターは、秋川丘陵自然公園の中心的な活動拠点です。

発行者：小峰ビジターセンター
発行日：令和８年11月１日

季節のみどころ ～この時季、スタッフおすすめの風景～

さんがくきゅうじょたい

# 山岳救助隊

## ～遥かアジアの片隅で～




“あっ、アレだ！ そうだよ、アレだぁ！”

2026年8月26日。遥か南アジア、ネパールと中国との国境地帯で発生した土石流(どせきりゅう)と洪水。それは巨大氷河(ひょうが)の崩落と岩盤の崩壊だった。膨大な土石流は、ヒマラヤの麓の街を、そして幾多の命を呑みこんでしまった。発災から9日目。土砂に埋もれた水力発電所の坑道から作業員が救出され、生還した。テレビに映し出される奇跡の救助の現場。大勢の隊員が救助用ストレッチャーを引き上げる。生還者を包む、そのオレンジ色のストレッチャーに目が留まった。

一年前、小峰公園で見た救助用ストレッチャーの、それだった。

過日、小峰公園前の駐在さんと会った際、その話しになった。駐在さんは、五日市(いつかいち)警察署山岳救助隊の隊員でもある。一年前、山岳救助隊が新しいタイプの救助用ストレッチャーを導入。配備前のフィールドテストを小峰の森で行っていた。

「あぁ、わたしもテレビで見ましたよ。よく気づきましたねぇ。アレ、多分、ウチで導入したモノと同じだと思います。 えぇ、もう実際に使いましたよ、ウチらも救助のときに・・・」

わたしの中で重なる、ネパールの救出シーンと、一年前のフィールドテストの光景。この秋川谷(あきがわだに)には、頼れる機材があり、それを運用する山岳救助隊がいてくれることを心強く思った。

※小峰だより207号、208号「山岳救助隊」も併せてどうぞ!
バックナンバーはホームページにて掲載中



**フィールドテストから得る**
滑落者を引き上げる想定でテストを実施。実際に隊員を載せ、急峻の雑木林を引き上げる。背中に衝撃あり、体位がズレる等の生の情報を共有していた。取説書に目を通すだけなら屋内で十分だ。



**スケッドストレッチャー**
導入した救助用ストレッチャーの特徴は、軽量軟性樹脂製で、巻いて携行することが可能。




**旗艦ＦＪクルーザーと共に**
救助用ストレッチャーは従来型と併せ、FJクルーザーのルーフラックに搭載し出動。

取材協力：五日市警察署　山岳救助隊

# イベントのご案内

## 里山にぎわいプログラム

## 『小峰ふれあい自然郷　収穫市』

**日　時:11月8日(日)　　9:30 ～ 15:00**

**会　場:小峰ビジターセンター(小峰公園駐車場)**

**少雨開催(荒天中止)**

**お申込みは不要です。直接、会場へお越しください。**

今年も皆様お待ちかねの、収穫市の季節がやって来ました。多摩の里山の恵みに感謝の想いを込めて、収穫市を開催します。好評をいただいている、地元で収穫された新鮮野菜の販売の他、秋川谷の名産品も取り揃えております。また、大人から子どもまで楽しめる、お米の脱穀やクラフトなどの体験コーナーも開設します。

皆様お誘い合せの上、ご来場ください。

※野菜などの販売は数を用意しておりますが、売り切れてしまう場合もございます。
　売り切れ次第、終了となります。予めご了承ください。
※環境保全、資源削減等への配慮のため、お買いもの袋等をお持ちください。



逸品、珍品、掘り出し品!
想定外のサプライズ販売があるかも!?

# こんなことありました！

## 【谷戸田の稲作2026】　9月12日(土)
## ●案山子づくり

秋の虫鳴く谷戸田では、稲穂が揃いはじめました。そろそろ鳥獣たちが実りを狙いにやって来るころです。昔ながらの案山子たちに、お米を守ってもらいましょう。



カラフルな案山子が揃いました

## 里山の生きもの調査隊
## 【小峰公園でバッタをさがそう!】
## 9月13日(日)

田んぼや畑、草はらなど環境の違いに、どんなバッタ類が棲んでいるのか、捕獲して調べてみました。近づくと草陰から、チチチッと飛び出すバッタにびっくり!



小瓶に入れてタイプ分けするよ

※ 小峰公園内からの動植物の持ち出しはご遠慮いただきます。また、生きものの観察後は、もとの場所へ戻してください。

# おしらせ

## ★ 竜谷菊、展示します!

今年も竜谷菊(りゅうだにぎく)をビジターセンターにて展示します。竜の如くしなやかに茎を伸ばし、秋風にたゆたう黄色い小菊の花をご鑑賞ください。



※ 保護されたアワコガネギクの株を養生・栽培したものです。

## ～ 登山届投函ポスト あります！ ～

小峰公園では、安心･安全にハイキングや登山を楽しめるよう、地元警察の協力のもと、登山届(登山計画書)投函ポストを設置しております。ビジターセンター窓口にて、自然情報を得ると共に、登山届の記載もお願いしております。




※ 記載情報は捜索・救助の手掛かりとなり、五日市警察署にて管理されます。

小峰ビジターセンター
〒190-0152
東京都あきる野市留原284-1
TEL:042-595-0400

● 開館　9:00～16:30
● 休館日　月曜日(祝日の際はその翌平日、ただし夏休み期間を除く)、年末年始

小峰公園HP　　X(旧Twitter)

発行者:小峰ビジターセンター　指定管理者:公益財団法人 東京都公園協会 Tokyo Metropolitan Park Association